

特集


生物多様性の保全のためにできること！

生物多様性のためにできる5つの行動

一人ひとりが生物多様性との関わりを日常の暮らしの中でとらえ、実感し、身近なところから行動することが、生物多様性を守るための第一歩です。次の5つの中からできることを選んで、まずは行動してみましょう！

- 食べよう！** 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。
- ふれよう！** 自然の中へ出かけ、動物園・植物園などを訪ね、自然や生きものにふれます。
- 伝えよう！** 自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。
- 守ろう！** 生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に参加します。
- 選ぼう！** エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買います。

地元でとれたものを食べよう！



市内で生産された農産物
かわさきそだち
かわさきそだちの共同直売所等は、HPで確認できます。

かわさきそだち 直売所 [検索](#)

環境に配慮した商品を選ぼう！

環境に配慮した商品には様々なエコラベルが付いています。「イキトモ vol.13」では様々なエコラベルを紹介しています。

生物多様性マガジン イキトモ [検索](#)

身近な自然で見られた生きもの情報を募集します！

川崎市内の公園・緑地や水辺などで見かけた生きものを募集し、発信する電子地図「かわさき生き物マップ」には、毎年2,000件を超える情報が寄せられています。いただいた情報をもとに、「みんなでつくる生き物図鑑」を公開しているほか、市内の各種イベント時にパネル展示による紹介も行っています。この春も身近な自然で見られて生きもの情報を募集しています。さらに、平成30年度から、見かけやすく分かりやすい生きものの分布状況を確認していく「かわさきみんなの生き物調査」を開始し、5月にチョウの情報を募集します。みなさまからのチョウの報告をお待ちしています。




かわさきみんなの生き物調査 [検索](#)

川崎市取組

市では、人と生き物との“つながり”に主眼をおいた「生物多様性かわさき戦略～人と生き物 つながりプラン～」を策定し、本市のこれまでの取組状況を公表しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

生物多様性かわさき戦略 [検索](#)

自然や生きものにふれよう！

夢見ヶ崎動物公園「飼育の日」イベント

「動物園」や「飼育」について身近に感じて頂くイベント。「キーパーズトーク」のほか、「動物公園のなかなか聞けない話」、「ヤギのエサやり体験」などを開催します。開始時間や場所等の詳細については、当日事務所前にタイムスケジュールを掲示します。

- 開催日：平成30年4月22日（日）
- 詳しくはホームページをご覧ください。

夢見ヶ崎動物公園 [検索](#)

問い合わせ：建設緑政局夢見ヶ崎動物公園 TEL588-4030 FAX588-4043



【ヤギのエサやり体験】

こども黄緑クラブ「春編」参加者募集

こどもたちと四季の自然をこころとからだで感じてみませんか。（参加無料）

- 日 時：平成30年5月24日（木）10時30分～11時30分
 - 会 場：橘公園（JR南武線「武蔵新城駅」または東横線「元住吉駅」より バス10分）
 - 講 師：高柳芳恵氏（『ゆうぐれのさんぽ』福音館書店 著者）
 - 対 象：1歳半以上の幼児とその保護者 20組（40名）
 - 内 容：春とあそぶよ！ 春の草花あそびと虫さがし（小雨実施）
 - 申込方法：往復はがきに郵便番号、住所、名前、生年月日、電話番号、保護者の名前を記入し、公園緑地協会「こども黄緑クラブ」係まで送付してください。
 - 申込期限：平成30年5月7日（月）必着（定員を超えた場合は抽選、満たない場合は前日まで受付）
- 申し込み・問い合わせ：（公財）川崎市公園緑地協会 TEL711-6631 FAX722-8410



【昨年の様子】